



フォーラム「あさっての美術館」
～未来のミュージアムを考える～

●12月8日(土)

第一部 プレゼンテーション「あさっての美術館」
プレゼンター

「デザイン表現の場としての美術館」

大阪大学大学院教授 川崎 和男氏

「アンドロイドと未来生活」

大阪大学大学院教授 石黒 浩氏

第二部 フォーラム「あさっての美術館」

毛利 衛氏(日本科学未来館館長)、川崎 和男氏、
石黒 浩氏、蓑豊(当館館長)

ギャラリーにて 14:30～17:00 入場料:1,500円(全席自由席)

前売券のみ販売:ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード
59755) 未就学児不可

その他のイベント

「学生プロジェクトプラン・コンペ2012」
最終選考会

●12月9日(日)

ミュージアムホールにて 12:00～17:30 入場料:無料
主催:大学コンソーシアムひょうご神戸 学生交流委員会

宮本 進 写真展「彷徨の街大阪」

●12月12日(水)～12月16日(日)

ギャラリーにて 10:00～18:00
入場料:無料 主催:宮本進(写真家)

神戸日独協会 ニューイヤー コンサート
ドイツ音楽とイタリア

●1月20日(日)

アトリエ1にて 15:30 開演(15:00 開場)
入場料:一般 2,500円、日独協会会員 2,000円
主催:NPO法人 神戸日独協会

新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業
「持続的な農業を展開するための鳥獣害防止技術の開発」
成果発表会

●1月24日(木)

ミュージアムホールにて 13:30 開演(13:00 開場)
入場料:無料
主催:近畿中国四国農業研究センター

日本国際連合協会兵庫県本部 映画 DAY
「第4の革命:エネルギーデモクラシー」

●1月26日(土)

ミュージアムホールにて 時間:14:30 開演(14:00 開場)
入場料:無料
主催:日本国際連合協会兵庫県本部(公助) 兵庫県国際交流協会
共催:アジア太平洋地球変動研究ネットワーク(APNセンター)、
兵庫EU協会

子どもプログラム

こどものイベント

「“オルブテルアール”の創り方」

●12月2日(日) 13:30～15:30

★「チャンネル3 河合晋平博物館」展の出品作家の河合晋平さんと一緒に展覧会をみて、河合さんの作品のひとつの「オルブテルアール」をつくってみよう。河合さんがニスをぬって準備してくれたパターンロールに、さまざまなものをトッピング!みんなの作品は、河合さんがアトリエで完成してお家にご送ってくれるよ。
受付開始日:11月10日(土)(10:00から電話にて受付)
対象:小・中学生とその保護者
募集人数:30名(先着順)
参加費:1,000円(材料費、保険)

「線香で絵を描いてみよう」

●12月8日(土) 13:30～15:30

★「現代絵画のいま」展の出品作家の居城純子さんと一緒に作品をつくってみよう。なんと線香を使って和紙に絵を描くんだって!どんな作品ができあがるんだろう?楽しみだね。
受付開始日:11月10日(土)(10:00から電話にて受付)
対象:小学校3年生～中学生
募集人数:30名(先着順)
参加費:500円程度(材料費、保険)



Exhibitions 展覧会

次回特別展

超・大河原邦男展

—レジェンド・オブ・メカデザイン—

2013年3月23日(土)～5月19日(日)



『ジ・アニメ』1981年2月号(近代映画社)表紙原画 © 創造・サンライズ

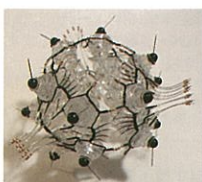
機動戦士ガンダムやタイムボカンシリーズヤッターマンなどのアニメに登場するロボットやメカをデザインした大河原邦男(1947～)の仕事をおもてなしの規模でご紹介します。初公開の貴重な資料を多数含んだ大規模な展覧会です。

チャンネル3 河合晋平博物館

11月27日(火)～12月24日(月・振休)

アトリエ1にて 入場料:無料

現在活躍中の注目作家を紹介するプログラム「チャンネル」。3回目となる今回は、自ら「存在物」と呼ぶ独自の作品を制作する河合晋平(かわい・しんぺい 1971～)を取り上げます。彼は、1990年代以来、合成樹脂を自由に操って、奇妙な生物を思わせる「存在物」を次々と生み出してきました。加えて近年は、透明プラスチックのスプーン、電池ボックス、ビニールチューブといったレディメイド的な素材に手を加えたものへと表現の幅を広げています。常に見る者に新鮮な驚きを与える不思議な世界をお楽しみください!



「オルガノグラム」2012年

コレクション展

2012年度 コレクション展Ⅲ

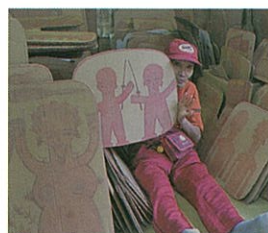
コレクション名品選

こんな人がいた!兵庫美術家列伝

(同時開催)小企画 赤鉛筆のアウトサイダー

おぼなまきお
小幡正雄展

11月17日(土)～2013年2月24日(日)



小幡正雄ポートレート
2006年7月24日 ひふみ園にて撮影:服部正

2012年度コレクション展Ⅲでは、小企画として「赤鉛筆のアウトサイダー 小幡正雄展」を開催します。小幡正雄は、アウトサイダー・アート/アール・ブリュットの作家として国内外で高い評価を受けており、本展が初めての回顧展となります。また展示室1～3では「こんな人がいた!兵庫美術家列伝」と題し、地元ゆかりの作家たちによるユニークな作品群を紹介。「横尾忠則現代美術館」の開館にあわせ、西脇市出身の横尾氏の作品も展示します。近代彫刻や洋画の名作とあわせ、お楽しみください。



横尾忠則《風景 No.15 オレンジ猫》1969年

関連イベント

1) 学芸員による ギャラリートーク

1月19日(土) [小幡正雄展]
2月16日(土) [金山平三記念室]
16:00～(約30分)
※参加無料、要観覧券

2) 座談会

「小幡さんを語る」
ゲスト:山崎美和氏(ひふみ園)、服部正氏(横尾忠則現代美術館)
2013年2月10日(日) 14:00～ レクチャールームにて

3) ミュージアムボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜 13:00～(約45分)
エントランスに集合
※参加無料、内容により要観覧券

「アートな風をつくってあげよう!」

●1月12日(土) 10:30～15:30

★「フィンランドのくらしとデザイン」展をみたあとに、自分でデザインを考えてアートな風をつくってみよう。完成後は、美術館の前のハーバーウォークで風あげ大会だ!
受付開始日:12月15日(土)(10:00から電話にて受付)
対象:小・中学生とその保護者
募集人数:30名(先着順)
参加費:500円程度(材料費、保険)

申し込み・問い合わせ先:
078-262-0908 子どもプログラム係